

平成28年度 地域ケアプラザ事業計画書

1 施設名

横浜市美しが丘地域ケアプラザ

2 事業計画

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのようにおこなっていくのか、具体的に記載してください。

地域の現状と課題について

- 担当エリアの山内地区は、青葉区内で最も広大で人口が多い地区であり、住民層も新旧混在する地域である。
- 地域住民による福祉保健活動は各拠点で盛んに行われているが、多世代が交流できる機会は多くない。しかし、伝統行事の継承や支え合いの精神は強く持たれており、地域福祉保健計画でも目標に挙げられている。
- 地区が広大なため、3か所の地域ケアプラザが地区担当割をして支援を行っている。
- 当ケアプラザの担当する荏子田地区や美しが丘西地区は、当ケアプラザと距離があるため、地域住民が福祉活動拠点として捉えにくい位置にある。

今年度の重点目標

1. 身近な場所で地域活動に参加できる取り組みを実施します。保木自治会館、荏子田自治会館を活用した子育て支援、サロンの開催を自治会等と協力しながら開催します。
2. 地域の中で認知症への理解が進み、地域、住民で支えることのできる仕組みづくりへのきかけ作りに取り組んでいきます。

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

- 設備、建物の総合巡視点検を専門業者に依頼して実施します。その際の指摘事項は、軽微な修理・補修に関しては職員が対応し、大掛かりな修理等については区役所と相談の上、迅速に対応していきます。
- 開設から15年が経過します。設備、建物の修繕計画を立て、安全で適正な維持管理に心がけます。
- 館内の清掃は、業者に依頼し、日曜日を除く毎日と2ヶ月毎にワックスがけを行います。

イ 効率的な運営への取組について

- ケアプラザ内の各部署の連携の他、運営、経営の課題については法人全体で連携して取り組んでいきます。特に経費削減、業者選定については、スケールメリットを活用していきます。
- 環境エコ委員会を中心に、電水光熱費の削減を意識した取り組みを行っていきます。

ウ 苦情受付体制について

- ご意見箱は、記載しやすいように情報ラウンジの隅に設置します。また、ご意見箱の設置をPRしていきます。
- 事業毎に年に1度のアンケートを実施し、利用者等の意見を受けていきます。また、事業終了時にはアンケートを実施します。
- 頂いたご意見、苦情については、安全管理委員会や法人の第三者委員会で内容を分析し、対応や対策について検討し、業務の改善や再発防止に努めます。
- 苦情受付マニュアルを活用し、適切な対応ができるようにしていきます。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- 館内の日常巡視点検を行い、不審物、不審者の確認を行います。閉館時には、警備会社による機械警備を行います。
- 緊急時には、所長、法人と連絡が取れる体制を整えます。
- 年2回消防訓練や避難訓練を実施します。避難訓練については、貸館利用者や通所介護利用者も一緒に行えるように工夫していきます。
- 元石川小学校、美しが丘西小学校を拠点とした地域の防災訓練に継続的に参加し、地域住民へ特別避難場所の周知や地域の連携に努めます。また、特別避難場所の開設について職員向けに研修を行います。

オ 事故防止への取組について

- ヒヤリハットや事故については、職員への周知及び、委員会での分析を行い、振り返りの評価までを行います。また、下半期には、ヒヤリハット事例を用いた研修を実施します。
- 通所介護事業では、ドライバーミーティングを定期的に行い、安全運転を啓発し、無事故の継続に努めます。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

- 今年度も年2回、個人情報を取り扱う職員対象に個人情報保護に関する研修、及びチェックリストを実施し、注意を喚起、漏洩防止を徹底していきます。
- 新入職する職員には雇用時に個人情報の取り扱いについて誓約書を取り交わすようにします。
- 個人情報の含まれた書類の取り扱いの留意事項を遵守し、FAXの誤送信、郵送時の誤送付をしないようにします。

キ 情報公開への取組について

- 事業計画、事業報告等については、誰でも閲覧できるように、ファイリングして窓口に掲載します。
- 情報公開の申し出があった場合は、個人情報等に配慮し適切に公開できるよう努めます。
- ホームページや広報紙（2ヶ月毎に発行）を活用して、ケアプラザの事業等や必要な情報を周知していきます。また、事業毎のPRは自治会掲示板を活用させていただきます。

ク 人権啓発への取組について

- 人権養護等に関するポスターやチラシは来館者の周知できるよう掲示します。
- 小学校での福祉教育では、人権啓発に触れることができるように企画していきます。
- 法人研修として、人権研修を実施します。

ケ 環境等への配慮及び取組について

- 来館者には、冷暖房の適正温度への協力、ゴミの持ち帰りの協力を呼びかけていきます。
- 節電・節水をこまめに行うとともに、コピー用紙の裏面使用の励行、資源ごみの分別収集を徹底します。
- グリーンカーテンを実施するとともに、花壇や植木への美観や水やりなどを適正に行い、緑化を推進していきます。

介護保険事業

● 介護予防支援事業

《職員体制》

管理者 1名（常勤兼務）

看護師 1名（常勤兼務）

介護支援専門員 2名（常勤兼務1名・非常勤兼務1名）

社会福祉士 1名（常勤兼務）

《目標》

介護予防・日常生活支援総合事業の考え方を理解し、予防を重視し高齢者自身の力を活かした自立に向けた支援と、高齢者が地域の中で人とつながれるような支援を行います。

- ・研修会、勉強会に参加し「介護予防・日常生活支援総合事業」の理解を深めます。
- ・できるだけ自分で出来るようになるようと思えるケアマネジメントを行います。
- ・ケアプランにセルフケアやインフォーマルサービスを位置づけます。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

●通常のサービス地域を超えて訪問や担当者会議等で出張する必要がある場合は、その交通費は利用者負担とする。

-
-

《その他（特徴的な取組、PR等）》

○委託の場合、担当者会議には可能な限り出席していきます。

《利用者目標》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
112	112	112	113	113	113
10月	11月	12月	1月	2月	3月
114	114	114	115	115	115

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

管理者（介護支援専門員）	常勤専従	1名
介護支援専門員	常勤専従	1名
	常勤兼務	1名
	非常勤専従	1名

《目標》

- 利用者に選ばれる事業所を目指し、地域に貢献していきます。
 - ・ケアマネジャー個人のスキルアップを図ります。
 - ・内部会議において勉強会を行います。また、定期的に業務の確認を行います。
 - ・業務の達成状況について自己評価シート等で評価を行います。
- 行政・包括支援センターからの支援困難ケースを受け入れられる体制を整えます。
 - ・行政や包括、その他関係機関と連携を図り、問題解決に向けた支援を行います。
 - ・地域ケア会議に参加し個人課題・地域課題の解決に向け、関係機関と協力していきます。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

なし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- 24時間緊急連絡対応をしています。
- 地域に貢献できる事業所を目指しています。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
95	95	95	95	95	95
10月	11月	12月	1月	2月	3月
95	95	95	95	95	95

● 通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 入浴及び食事の提供（これらに伴う介護を含む）、生活等に関する相談・助言、健康状態の確認、その他利用者に必要な日常生活上の援助並びに機能訓練を行う
- 送迎サービス

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分 (9:30~13:30↓)

(要介護1)	704円	408円
(要介護2)	831円	468円
(要介護3)	963円	529円
(要介護4)	1095円	588円
(要介護5)	1227円	649円
- 食費負担（昼食 750円、おやつ 50円） 800円
- 入浴介助加算 54円
- サービス提供体制強化加算Ⅰ 13円
- 介護職員処遇改善加算Ⅰ 所定単位数の1.9%

《事業実施日数》 週 6 日

《提供時間》 9:30~13:30 / 9:30~16:35

《職員体制》

- ・ 管理者 常勤兼務 1名
- ・ 生活相談員 常勤 2名 嘱託職員 1名 非常勤兼務 1名
- ・ 介護職員 常勤兼務 2名 嘱託職員 1名 非常勤兼務 12名
- ・ 看護師 非常勤兼務 2名
- ・ 栄養士 常勤兼務 1名
- ・ 調理員 非常勤専従 7名

《目標》

- ・ ご利用者、ご家族、地域に安心・信頼される充実したサービスを目指します。
- ・ 関係機関との連携を図り、顔の見える関係作りに努めます。
- ・ 職員一人一人が専門職としてのプロ意識を高く持ち、業務を担っていきます。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・ 選択食制の実施。Aランチ、Bランチを来所時に利用者を選択して提供。また、季節に合った御膳を四半期ごとに提供。
- ・ 個別に合わせた活動を提供する。【囲碁・将棋・水墨画・書道・小物作り・手芸等】
- ・ ご家族も見学、参観可能な企画活動の提供。

《利用者目標（延べ人数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
800	800	800	800	800	800
10月	11月	12月	1月	2月	3月
800	800	800	800	800	800

● 介護予防通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 入浴及び食事の提供（これらに伴う介護を含む）、生活等に関する相談・助言、健康状態の確認、その他利用者に必要な日常生活上の援助並びに機能訓練を行う
- 送迎サービス

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - （要支援1） 1766円
 - （要支援2） 3621円
- 食費負担（昼食750円、おやつ50円） 800円
- サービス提供体制強化加算Ⅰ口 要支援1 51円 要支援2 103円
- 介護職員処遇改善加算Ⅰ 所定単位数の1.9%

《事業実施日数》 週 6 日

《提供時間》 9:30～13:30 / 9:30～16:35●

《職員体制》

- ・管理者 常勤兼務 1名
- ・生活相談員 常勤2名 嘱託職員1名 非常勤兼務1名
- ・介護職員 常勤兼務2名 嘱託職員1名 非常勤兼務12名
- ・看護師 非常勤兼務2名
- ・栄養士 常勤兼務1名
- ・調理員 非常勤専従7名

《目標》

- ・ご利用者、ご家族、地域に安心・信頼される充実したサービスを目指します。
- ・関係機関との連携を図り、顔の見える関係作りに努めます。
- ・職員一人一人が専門職としてのプロ意識を高く持ち、業務を担っていきます。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・選択食制の実施。Aランチ、Bランチを来所時に利用者を選択して提供。また、季節に合った御膳を四半期ごとに提供。
- ・個別に合わせた活動を提供する。【囲碁・将棋・水墨画・書道・小物作り・手芸等】
- ・ご家族も見学、参観可能な企画活動の提供。

《利用者目標（契約者数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
30	30	30	30	30	30
10月	11月	12月	1月	2月	3月
30	30	30	30	30	30

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分

地域ケアプラザ

1 総合相談（高齢者・子ども・障害分野への対応）

- ケアプラザが地域住民の総合相談窓口であることを広く知っていただくためにPRを積極的に行っていきます。その中で、高齢、障がい、子育て各分野の相談には、必要に応じて関係機関と連携を図り、課題解決に向けて尽力していきます。特に高齢者における介護や認知症予防については、相談機能と支援事業の連結を強化し、最重要事項として取り組んでいきます
- 新旧の住民が混在する地域に対し、多世代が自然と交流できる場の提供をしていきます。具体的にはケアプラザの自主事業やお祭りイベントを開催し、気軽にケアプラザを訪れていただきながら、当施設が多世代対応型の拠点と認識していただけるよう努めていきます。
- 各相談において知り得た個人情報の取り扱いは、施設内の管理を厳重に行い、漏えい、紛失のないよう十分に注意します。また、不正に取り扱わないよう、職員（職業）倫理を徹底していきます。

2 地域活動交流部門・地域包括支援センターの連携

- 地域活動交流部門が取得した地域の情報、地域包括支援センターが知り得た個別支援情報は必要に応じて擦りあわせを行いながら、相互支援に活かしていきます。また、協働事業を実施しながら、ケアプラザ全体で課題解決に取り組んでいきます。
- 高齢者支援事業（介護予防）に関しては、地域活動交流部門が文化的関心（歌や料理、書道や絵画等）を誘いながら、地域住民が気軽に参加できる環境を整え、地域包括支援センターがより専門的な見地から介護予防事業を実施していきます。
- 定期的（月1回）に関係職員による会議を開催して、自主企画事業の他、個別ケース課題等について情報共有していきます。

3 職員体制・育成

- 資格要件のある職種では、専門職の配置を遵守し、欠員のないように法人全体で調整して取り組みます。また、通所介護事業では、介護福祉士等の取得率を上げ、介護技術の向上を目指します。
- 研修委員会は、法人に位置付けされ、研修計画に基づき、全体研修の企画運営と内部研修の調整を図りながら実施します。
- 常勤、非常勤を問わず、全職員が外部研修、内部研修に参加できるように時間外手当、交通費、参加費の支給を行います。
- キャリアパス・目標管理制度を段階的に実施できるよう、職員面談を実施していきます。

4 地域福祉のネットワーク構築

- 地区内における活動において、現状と課題を整理しながらネットワークの構築に寄与していきます。必要に応じてケアプラザが主導でネットワーク構築会議を呼びかけることも行いながら、各活動団体の調整役として機能していけるよう努めていきます。
- 担当する地区が広大であるため、単位自治会（小地区）での取り組みに対し、必要な支援を行いながら、地区全体の発展につながるよう支援していきます。

また、同じ地区を担当するケアプラザと協働しながら、地区全体を支援する体制を整えます。

- 近隣の子育て支援拠点の情報共有を図るため、関係機関と連携しながら、地区内の子育て拠点ネットワーク会議を企画します。

5 区行政との協働

- 第3期青葉区地域福祉保健計画の推進に向けて最大限の協力を行っていきます。
- 区の取り組みには積極的に協力していきます。また、区や区社会福祉協議会との協働を図るため、企画事業の相談や助言をいただきながら連携をしていきます。

地域活動交流部門

1 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- 地域住民からいただいたご意見、ご要望、ご相談の内容は随時記録表に記入して、必要に応じて所内で協議検討して、迅速かつ丁寧な姿勢をもって対応していきます。
- 地区の情報はケアプラザが管理する『地域情報ファイル』に集約し、必要に応じて随時更新していきます。地区における歴史や文化的活動も把握・確認作業を行いながら、地域診断（アセスメント）を記録し、地区支援に役立てていきます。
- 広報紙は年6回（隔月）発行して、近隣地域に回覧を依頼し、情報発信していきます。また、ホームページやブログにて広く地域住民に発信して、画像や動画を採用しながら、ケアプラザの活動をPRしていきます。

2 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- 当ケアプラザにおける貸し部屋を地域住民に有効活用していただくため、各部屋の稼働状況（空部屋・時間帯）の情報提供を行い、適切に地域住民の皆様にご利用いただけるよう努めていきます。
- 利用団体をはじめ、すべての来館者へは丁寧な対応を心がけ、いただいた要望やご意見はケアプラザとして真摯に応じていきます。
- 福祉保健活動団体の定期利用や活動支援をしやすいように、年度ごとに利用調整を行っていきます。

3 自主企画事業

- 高齢者支援事業については、介護（認知症）予防を最重要項目に位置付け、元気なうちから予防に努めていただけるよう、まずは気軽に参加できる事業をご案内して、ケアプラザに通っていただけるよう働きかけていきます（歌会や書道、絵画サロン、音楽療法講座など）。
- こども・子育て世帯向けの事業に関しては、乳幼児とその保護者を対象にした親子体操の要望が高いため、年間を通じて定期開催していきます。また、小学生の子をもつ親御さんからは、親子料理教室等親子で参加できる事業の開催を求める声が多いため、随時、親子料理教室を開催していきます。ケアプラザが児童の健全育成の場としての機能していけるよう努めていきます。
また、担当する単位自治会域において、新たな子育てサロンの設立を予定しているため、関係機関と連携しながら後方支援を行っていきます。
- 地域住民（多世代）を対象とした事業を多種多様に開催し、ケアプラザが住民にと

って楽しめる場所として認識していただけるよう、地域活動の拠点としての機能を発揮していきます（コンサートの開催や料理教室、歌の会など）。

4 ボランティアの育成及びコーディネート

- 主に福祉系の大学との連携を図りながら、学生ボランティアサークルの受け入れを積極的に働きかけ、次世代の福祉人材の育成に取り組んでいきます。
- 料理教室や趣味的活動事業から発展して自主サークル化した団体に、継続して地域活動を行っていただけるよう働きかけていきます。
また、これまで取り組んできたボランティア講座から自主活動化した楽器演奏グループやパフォーマンスグループにおいては、出張活動等、区域での活動をコーディネートして支援していきます。
- ケアプラザを拠点に長年続いているボランティアグループ（多様性活動、配食サービス、高齢者支援）に対して、担い手の高齢化が課題となっているため、新たな担い手の募集や活動の後方支援を強化しながら、グループが存続していけるよう寄り添っていきます。

地域包括支援センター

1 総合相談・支援

総合相談

- 相談では、介護保険サービスだけではなくケースに合わせた幅広い情報提供を行ないます。急な相談にも対応できるよう事務所待機職員を配置したり、初回相談担当者以外でも相談票を活用して支援経過がわかるようにして、いつでも対応できる体制づくりを行ないます。また、個人情報漏えいや紛失のないよう取扱いに充分気を付けて管理を行ないます。
- 緊急を要するケースについては、区・医療機関・ケアマネジャー・サービス事業者等と連携をとりながら、速やかに調整を行ないます。
またケアマネジャーに困難ケースを依頼した際には、同行訪問や担当者会議への出席をし、連携と継続を踏まえた支援をおこなってゆきます。
- 見守りが必要なケース、サービスにつながっていないケースでは民生委員等と情報共有し、継続的にフォローできる体制を作っていきます。
- パンフレットの配布や地域の集まり等でPRを行ない、ケアプラザが身近な福祉保健の相談窓口であることを積極的に周知していきます。
- 相談内容に応じ、地域資源や介護予防事業等の情報を提供し、関係機関や制度、事業等に繋がります。

地域包括支援ネットワークの構築

- 個別相談から課題分析し、地域の問題を抽出して地域資源の開発につなげていきます。
- 地域包括ケア会議を積み重ねていくことで、地域のネットワークを構築していきます。
- 3職種だけではなく地域交流や生活支援コーディネーターとも連携をとり、地域の課題やニーズに沿った事業などを企画し実施していきます。

実態把握

- 民児協連絡会や地域団体等の会合に定期的に参加させていただくことで、地域の情報を知り、気になる方の相談につなげていきます。
- 昨年に引き続き、相談内容の分析を行ない、地域の特徴や課題を抽出していきます。

2 権利擁護

権利擁護

- 成年後見制度や消費者被害に関する相談には、資料等を用いてわかりやすく説明するよう心掛けます。必要に応じて区役所、区社協、消費者総合センター等へつないでいきます。適切なアドバイスや支援ができるよう、専門職としてのスキルアップに努めます。
- 成年後見制度、消費者被害防止の講座を実施し、普及啓発を行なっていきます。
- サポートネットに参加し、専門家との連携がとりやすい関係づくりを行なうとともに、市民後見人候補者育成に必要な協力を行なってゆきます

高齢者虐待

- 虐待の相談を受けた時や通報があった時は区に報告し、迅速な対応協議に努めます。必要であれば速やかに当該高齢者を訪問して状況を把握し、区とともに連携協力体制を構築していきます。
- グレーケースであっても区に報告し、ネットワークミーティングなどを通して定期的継続的に関わる体制をつくり、虐待予防につないでいきます。
- 民生委員や地域住民等を対象に「高齢者虐待」「認知症」の講座を実施し、普及啓発を行ないます。また、連携協力できる体制づくりを行ない、早期発見・早期対応に努めます。
- 「介護者のつどい」「認知症カフェ」では、介護者に必要な知識や情報、リフレッシュできる時間を提供し、介護負担の軽減を図り介護者の虐待予防に取り組んでいきます。

認知症

- 認知症の方に関する相談については、消費者被害やおれおれ詐欺等の被害状況にも注意しながら支援していきます。
- 地域の方たち、サービス事業者、区や医療関係者等に呼びかけて、認知症に関する勉強会や情報交換会を開催します。認知症になってもいつまでも暮らせる地域作りのために、自分たちで何ができるかを考えていきます。
- 初期の認知症や家族の方が気軽に立ち寄ることのできる「認知症カフェ」を毎月実施していきます。
- 認知症サポーター養成講座を実施します。

3 介護予防マネジメント

介護予防ケアマネジメント力

- できるだけ自分で出来るようになると思えるケアマネジメントを行います。
- ケアプランにセルフケアやインフォーマルサービスを位置づけます。
- 介護予防従事者研修を青葉区の包括支援センターと一緒に開催し、委託事業所ケアマネジャーとの信頼関係を強め、包括、居宅ともにスキルアップを目指します。

4 包括的・継続的ケアマネジメント支援

地域住民、関係機関等との連携推進支援

- 地域住民へ、地域包括支援センターの役割・介護保険制度の情報を、パンフレットや広報誌を用い広報します。また 自治会や老人会等に出向き、説明を行います。
- 民生委員とケアマネジャーがお互いに協力できる関係を作れるように、情報交換会を開催します。
- 民生委員等の福祉保険団体やボランティア団体、クリニック、サービス事業所等、関係機関との繋がりを充実させ、必要に応じ関係機関や住民に情報提供する事ができるよう、常に地域の情報を収集し、整理していきます。
- 自治会単位など小さなエリア事に、住民や関係機関と困難事例や支援状況等の情報を共有し、連携出来る関係を作ります。

医療・介護の連携推進支援

- ケアマネジャーと地域医療機関等との顔合わせや情報が交換できるよう、連絡等を利用して意見交換会を開催します。
- 包括カンファレンスにおいて、医療連携をテーマに、薬剤師や訪問看護師と意見や情報交換を行える場を作ります。
- 区内包括支援センターと協力し、各介護サービス事業所・医師・歯科医師の連携を目的とした意見交換会を開催します。
- 必要に応じ、地域の医師やケアマネジャーへの情報提供や同行訪問等を行います。
- 地域のクリニック等の医療関係機関を訪問し、顔の見える関係作りを行います。
- 在宅医療連携拠点と連携し、事例検討会や多職種連携、講演会、研修会の開催等広報や開催支援を行います。

ケアマネジャー支援

- ケアマネジャーが相談しやすい体制を作る為 日頃より顔の見える関係を構築し、包括支援センター三職種が協力し、ケアマネジャーの相談に対応していきます。
- 支援困難事例に対し、必要に応じて同行訪問や区・多職種・多機関と連携し、地域ケア会議等を開催し、ケアマネジャーを支援します。
- サービス担当者会議開催場所の提供や会議への参加、事前準備への助言などにより担当者会議の開催を支援していきます。
- 包括カンファレンスを集いの場とし、情報や意見交換会・勉強会・事例検討会を組み合わせ、連携の推進とスキルアップ研修の場を提供していきます。
- 青葉区ケアマネジャー連絡会に出席し、運営をサポートします。また 他の事業所連絡会からの情報を、ケアマネジャーへ提供致します。
- 元気づくりステーション等の介護予防活動を含むインフォーマルサービスの情報を収集し、自立支援に資するケアマネジメントが実施出来るように、ニーズに合わせ、随時提案出来るように情報を整備します。

- 新任・就労予定ケアマネジャーに対する研修等を、青葉区内包括支援センター主任ケアマネジャーと協力して行います。

多職種協働による地域包括支援ネットワーク

- 個別ケース地域ケア会議開催し、個別支援の充実、参加者の質の向上、関係職種の連携促進に取り組みます。
- 地域ケアプラザがつなぎ役となり、区役所や社会福祉協議会、民生・児童委員、医療機関や介護サービス事業所等が互いの役割や立場を理解し、分野別のネットワークが構築できるように関わりを持っていきます。
- 配食サービスや商店、郵便局、警察署、消防署と協力し、地域を支えるネットワークを構築していけるよう、ケアプラザ（包括支援センター）をPRしていきます。
- ケアマネジャーから、地域に必要な資源・サービスについて意見を聞き、地域エリア会議等で地域住民の協力を得ながら、地域のネットワーク作りに繋がります。

介護予防事業

介護予防事業

- コグニサイズを主とした介護予防の講座を開催します。
- 「認知症 700 万人時代 仲間と乗り切る知恵と工夫」をテーマに認知症予防の勉強会を実施します。
- 美しが丘西1，2丁目エリアにて「うたごえサロン」をボランティアが自主運営できるように支援します。
- 元石川町、荏子田エリアにおいて元気づくりステーション「けんこう太極拳教室」の役割の再検討や意欲向上に向けて大会参加などの支援を行います。
- 保木けんこう太極拳教室の代表者はじめその他の役割や係りについての説明や話し合いを持ち、運営を支援していきます。

その他

平成28年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
歌謡の会	高齢者	¥50,000	¥50,000	¥0	¥50,000	¥0	¥0
	60名						
	なし						
いぶき書写の会	高齢者	¥60,000	¥27,000	¥33,000	¥60,000	¥0	¥0
	15名						
	1回100円						
楽画記帳	高齢者	¥0	¥5,000	¥0	¥0	¥0	¥5,000
	20名						
	なし						
音にふれて楽しむ 大人の ミュージックセラピー	高齢者	¥27,500	¥27,500	¥0	¥25,000	¥0	¥2,500
	20名						
	なし						
声に出して読みたい本講座	高齢者	¥5,000	¥5,000	¥0	¥0	¥0	¥5,000
	10名						
	なし						
大場・美しが丘・たまプラー ザCP・区社協・山内地区セン ター共催事業 昔あそびで脳活！	高齢者	¥16,200	¥1,200	¥15,000	¥0	¥0	¥16,200
	50名						
	300円						
親子で3B体操	子育て世帯	¥144,400	¥0	¥144,000	¥120,000	¥0	¥24,000
	親子20組						
	1回300円						
親子ひろば&ベビーマッ サージ	子育て世帯	¥20,000	¥20,000	¥0	¥20,000	¥0	¥0
	親子20組						
	なし						
親子で水あそび	子育て世帯	¥3,000	¥3,000	¥0	¥0	¥0	¥3,000
	親子30組						
	なし						
親子で参加！ 記念日プレゼ ント作り	子育て世帯	¥40,000	¥20,000	¥20,000	¥20,000	¥0	¥0
	親子20組						
	1回500円～1,000円						
青葉区福祉保健課健康づく り係共催 出張！ ニコニコピカピカ歯み がき教室	子育て世帯	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	親子25組						
	なし						
親子でお菓子作り	子育て世帯	¥45,000	¥15,000	¥30,000	¥15,000	¥30,000	¥0
	親子10組						
	1回1,000円						
田園調布学園大学 主催 第 12回子どもが作る町 ミニた まゆり2017	地域のこども	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	800名						
	なし						
子育て山内ひろば出張カフェ	子育て中のママ	¥9,000	¥0	¥9,000	¥0	¥9,000	¥0
	20名						
	1回100円						
	地域住民						

平成28年度 自主事業計画書

横浜市美しが丘地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
歌謡の会	概ね60歳以上の方を対象にした健康促進事業。アコーディオンの演奏に合わせて参加者の発声を促し、途中、軽体操も実施する。	概ね毎月第3火曜日 10:00~12:00 年間10回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
いぶき書写の会	概ね60歳以上の方を対象とした文化活動として開催。写経を通じて集中力を養い、指先の作業をもって認知症予防の効果を期待する。	概ね毎月第1・3 (木) 13:00~15:00 年間22回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
楽画記帳	概ね60歳以上の方を対象とした絵画教室。モチーフも道具も問わず、自由な作風で絵を描いていただく。	毎月第3 (金) 14:00~16:00 年間12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
音にふれて楽しむ 大人のミュージックセラピー	認知症予防の一環として、65歳以上の方を対象にした音楽療法プログラムを実施する。季節の歌や発声を促す歌唱活動、・身体、また手先の運動、楽器を使った活動等で楽しく関わっていただく。	奇数月第4 (月) 13:30~15:00 年間5回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
声に出して読みたい本講座	山内図書館より協力いただき、区内で推奨されているビブリオバトル (知的書評合戦) を開催する。好きな本をプレゼンする機会を通して、仲間づくりやサークル化の展開を	7月~9月 (水) 13:30~15:00 年間3回

平成28年度 自主事業計画書

	図っていく。	
--	--------	--

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
大場・美しが丘・たまプラザCP・区社協・山内地区センター共催事業 昔あそびで脳活！	例年共催事業の一環として、山内地区を担当する地域ケアプラザのPRを兼ねたイベントとして山内地区センターを会場に催す。軽運動と回想法を取り入れた昔あそびを行うことで、脳の活性化を促進し、認知症予防を謳い、高齢者の総合相談窓口となる地域包括支援センター（地域ケアプラザ）のPRを行いながら、周知を図る機会とする。	6/10（金） 13:30～15:30 年間1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子で3B体操	未就学児とその保護者を対象にした親子のふれあい体操教室。地域の子育て世代を支援する事業として前期8回、中期8回、後期8回コースで実施する。	概ね第1・3木曜日 10:30～11:30 年間24回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子ひろば&ベビーマッサージ	地域の月齢児を抱えるママ・パパを対象にした事業。ベビーマッサージで夜泣き緩和や健康な身体作りを提案し、マッサージの練習の他に、手遊びやふれあい遊びも提供する。	暦上の（月・祝） 10:30～12:00 年間4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子で水あそび	毎年夏季の恒例行事として今年度も2回開催する。子育て世代を対象とした水遊びイベントを開催する。安全に水遊びを楽しんでいただき、親子のふれあえる機会を提供する。	8/7（日） 10:30～13:30 年間1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子で参加！ 記念日プレゼント	地域の親子を対象にした記念日プレゼント作りの機会を提案する。母の日 敬老の日 クリスマス はなまるの日	5/8（日） 6/18（土） 9/19（月・祝）

平成28年度 自主事業計画書

心ノレレレノ 作り	作る。母の、歌の、ソング、ハハハハハハ、メロは 家族の箸作りのプログラムで実施する。	12/17 (土) 10:00~12:00 年間4回
--------------	---	----------------------------------

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
青葉区福祉保健課健康づくり係共催 出張！ニコニコピカピカ歯みがき教室	青葉区福祉保健課健康づくり係共催で、地域の乳幼児を対象にした出張歯みがき教室を開催する。虫歯予防についての話、保護者向けの虫歯予測テスト、歯磨き実習等を実施。	9/30 (金) 10:30~11:30 年間1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子でお菓子作り	地域の親子を対象にした記念日のお菓子作り講座を開催する。ハロウィーン、クリスマス、バレンタインデーに作るお菓子を習い、家族のふれあう機会を演出するお手伝いを行う。	季節イベント時期 10:00~12:00 年間3~4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
田園調布学園大学 主催 第12回 子どもが作る町ミニたまゆり 2017	田園調布学園大学の主催で毎年開催されている職業体験型アトラクション『子どもがつくる町 ミニたまゆり』に参画し、福祉センターブースを担当することによって、地域の子どもたち、当大学の学生、関係機関と関わりながら、福祉保健施設の周知理解を得る場として活用する。	2/4 (土) 2/5 (日) 10:00~16:00 年間2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育て山内ひろば出張カフェ	美しが丘西保木自治会館で活動されている『子育て 山内ひろば』の後方支援の一環で、当ケアプラザが出張カフェ等で支援していく。	5月~3月 奇数月第4 (木) 10:30~12:00 年間6回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
		4月~11月

平成28年度 自主事業計画書

陽だまりカフェ コンサート	定期的に開催するコミュニティーカフェ形式の音楽コンサート。多世代の地域住民が交流できる機会とする。	概ね第2（日） 13：00～15：00 年間5回
------------------	---	--------------------------------

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
Buon Viaggio （ブオン ヴィ アッジオ） 料理で旅するイ タリア～ロー マ・フィレン ツェ・ミラノ	平成26～27年度に開催したイタリア料理講座の展開型として、多世代交流とケアプラザへの来所機会と位置付けて開催する。	4月～12月 第3（土） 10：00～13：00 3回コース×3クラ ス 計9回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
アロマテラピー 講座	多世代を対象とし、アロマのもたらすリラックス効果でストレスを抱えている方の癒しの機会を提供する。	4月～1月 概ね（水） 10：30～11：30 年間4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
そば打ち体験教 室	ケアプラザを訪れたことのない地域住民向けの趣味的事業を開催して、ケアプラザを訪れるきっかけを提供する。地域住民同士の交流を目的に行う。講師は元そば打ち職員で、そばの神髄を味わっていただく機会とする。	6月～12月 10：00～12：00 年間3～4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
大人のDIY講座～ 一輪車プラン ターをつくりま しょう～	地域住民を対象にした木工作業プログラムを実施する。お仲間づくりや趣味探しの提案を行いながら、ケアプラザに来所していただく機会とする。2回講座で花車（プランター）を製作し、参加者の意向を踏まえ、後続事業も検討していく。	4/30（土） 5/31（火） 10：00～12：00 2回×1クラス 計2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

平成28年度 自主事業計画書

日本の歌120選	平成27年度に実施した「日本の歌百選」の継続事業として開催する。28年度は120曲を年間5回に分けて実施し、プログラムの構成、当日の進行を音楽講師氏に委託し開催する。	4月～2月 概ね第4（月） 13：30～15：00 年間5回
----------	---	---

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
気軽にはじめる グループピアノ レッスン	地域住民を対象にしたピアノグループレッスンプログラムを提供する。お仲間づくりや趣味探しの提案を行いながら、ケアプラザに来所していただく機会とする。全4回講座で実施して、継続希望者にはサークル化を提案する。	4月～5月 概ね第1・3（水） 13：00～14：30 4回×1クラス 計4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ケアプラザ祭 第15回地域わく わくふれあい デー	毎年恒例の当ケアプラザイベント。地域住民との交流機会として、当ケアプラザのPR機会と捉えておく。	11/27（日） 10：00～14：30 年間1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
貸部屋利用団体 代表者会議	ケアプラザのお部屋をご利用いただいている団体（A～C）の代表者にお集まりいただき、ケアプラザの部屋利用のルールの確認や情報共有を図る機会とする。	年度末 13：30～15：00 年間1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
月一ウォーキング	<p>【目的】 地域住民がウォーキングを通して、歩行機能の維持向上、認知症予防につなげることができる。</p> <p>【内容】 たまプラーザ地域ケアプラザと美しが丘地域ケアプラザを拠点とし、四季折々の自然を楽しみながら近隣をウォーキングする。 たまプラーザ地域ケアプラザと共催</p>	毎月第1金曜日 10：00～12：00

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

平成28年度 自主事業計画書

介護者のつどい	・情報交換や介護に関する学習会を開催。介護者同士の交流を図り、リフレッシュできる時間を提供する。	6/22・9/28・1/25 13:30～15:00
---------	--	-------------------------------

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おれんじ倶楽部	認知症の方や家族が気軽に立ち寄り、情報交換やリフレッシュできる場の提供。 地域の方たちや専門職の人たちとの交流を通して、認知症の方を地域で見守る意識を高める。	毎月第4火曜日 14:00～16:00

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
健康チェック測定会	身長、体重、10M障害歩行、前屈等の測定を実施。 定期的な開催により、自分自身の体力を知ることによって介護予防につなげていただく。また、開催には保健活動推進委員の方の協力を得ており、連携強化につなげていく。	年2回 5月 11月

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
まちづくり大作戦	<p>【目的】 認知症の人と家族が暮らしやすいまちづくりを目指し、認知症の理解を深め、サポーター活動につなげる。</p> <p>【内容】 認知症勉強会・グループ討議</p>	大2水曜日（全8回） 13:30～15:30

平成28年度 地域ケアプラザ収支予算書

施設名: 横浜市美しが丘地域ケアプラザ

平成28年4月1日～平成29年3月31日
(単位: 千円)

	科目	地域活動交流	地域包括支援センター			居宅介護支援	通所介護	予防通所介護	生活支援
			包括的支援	介護予防事業	介護予防支援				
収入	指定管理料等収入	17,132	21,050	149					5,789
	介護保険収入				6,500	15,800	71,000	11,800	
	その他								
	収入合計(A)	17,132	21,050	149	6,500	15,800	71,000	10,600	5,789
支出	人件費	10,238	18,433	0	0	13,000	47,563	8,327	5,480
	事務費	472	271	0	3,500	830	8,425	1,475	
	事業費	445	656	149	430	600	11,531	2,019	309
	管理費	9,945	1,690	0	0	0	0		
	その他	-4,787					621	109	
	消費税	819							
	支出合計(B)	17,132	21,050	149	3,930	14,430	68,140	11,930	5,789
収支 (A) - (B)		0	0	0	2,570	1,370	2,860	-1,330	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等他の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。

※ 指定管理料提案額(委託料)をベースに作成してください。